

～たし算とひき算の混じった計算～ めあて: 数のまとまりを考えて, 工夫して計算しよう

次の順番で計算する。

①たし算だけの式にする。

②正の項, 負の項それぞれ
のたし算をする。

③正の数と負の数のたし算をする。

※たし算のことを, 加法(かほう)といいます。

ひき算のことを, 減法(げんぽう)といいます。

※加法だけの式, 例えば $(+7)+(-8)+(-5)+(+9)$ で,
 $+7, -8, -5, +9$ を, この式の項(こう)といいます。

$+7, +9$ を正の項, $-8, -5$ を負の項といいます。

～たしかめよう!～

【例1】たし算だけの式になおして計算しましょう。

教科書p.30を見よう

$$\begin{aligned} & (+3)-(+2)-(-5)+(-4) \\ & = (+3)+(-2)+(+5)+(-4) \\ & = (+3)+(+5)+(-2)+(-4) \\ & = (+8)+[-6] = [+2] \end{aligned}$$

【例2】たし算の記号+と()を省いた式で表してから, 計算しましょう。

教科書p.31を見よう

$$\begin{aligned} & (-5)-(+7)+(+6)-(-1) \\ & = (-5)+(-7)+(+6)+(+1) \\ & = -5-7+6+1 \\ & = 6+1-5-7 \\ & = 7-[12] = [-5] \end{aligned}$$

たし算の記号+と()を省いて,
正の項と負の項だけの形で式を表すことも
できます。 ← オススメです!

～やってみよう!!～

【問1】たし算だけの式になおして計算しましょう。

$$\begin{aligned} & (+7)-(+8)+(-6)-(-3) \\ & = (+7)+(-8)+(-6)+(+3) \\ & = (+7)+(+3)+(-8)+(-6) \\ & = (+10)+[-14] = [-4] \end{aligned}$$

【問2】たし算の記号+と()を省いた式で表してから, 計算しましょう。

$$\begin{aligned} & (-8)+(+5)-(-6)+(-9) \\ & = (-8)+(+5)+(+6)+(-9) \\ & = -8+5+6-9 \\ & = 5+6-8-9 \\ & = 11-[17] = [-6] \end{aligned}$$

※裏面につづく

～といってみよう!～

① たし算だけの式になおして計算しましょう。

$$\begin{aligned} (1) & (+8)-(-5)+(-1) \\ & = (+8)+(+5)+(-1) \\ & = (+13)+(-1) \\ & = +12 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) & (+5)+(-2)-(+8)-(-4) \\ & = (+5)+(-2)+(-8)+(+4) \\ & = (+5)+(+4)+(-2)+(-8) \\ & = (+9)+(-10) \\ & = -1 \end{aligned}$$

② たし算の記号+と()を省いた式で表してから, 計算しましょう。

$$\begin{aligned} (1) & 7-5-8 \\ & = 7-13 \\ & = -6 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) & -6+3+4-9 \\ & = 3+4-6-9 \\ & = 7-15 \\ & = -8 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) & (+7)-3-(+8) \\ & = (+7)-3+(-8) \\ & = 7-3-8 \\ & = 7-11 \\ & = -4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) & -16-(-21)+(-15)+14 \\ & = -16+(+21)+(-15)+14 \\ & = -16+21-15+14 \\ & = 21+14-16-15 \\ & = 35-31 \\ & = 4 \end{aligned}$$

～ふりかえり・質問コーナー～

～問題集をやってみよう!～

p.